



2023年1月30日

各 位

会 社 名 株式会社日住サービス
代表者名 代表取締役社長 中村 友彦
(コード番号 8854 東証スタンダード)

問合せ先 上席執行役員管理本部長 嶋吉 洋
(TEL 078-945-7504 (代表))

2022年12月期の通期連結業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年2月10日に公表いたしました2022年12月期（2022年1月1日～2022年12月31日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。また、当社は、2023年1月30日開催の取締役会において、2022年12月期の期末配当予想を下記のとおり修正（増配）することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2022年12月期通期連結業績予想数値の修正（2022年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,779	139	107	103	65.88
今回修正予想(B)	5,431	148	143	90	56.75
増減額(B-A)	△347	9	36	△12	
増減率(%)	△6.0	6.9	33.8	△12.1	
(ご参考)前期実績 (2021年12月期)	5,813	130	127	85	54.27

(2) 修正の理由

売上高につきましては、不動産売上セグメントが堅調に推移したものの、工事売上セグメントにおいて住宅設備機器等の材料高による消費マインドの低下や住宅設備機器等の納期に時間を要したこと等により受注が低調になったこと、全社内構造改革を推進していることなどの影響により、前回予想から減少となる見込みであります。

利益面につきましては、不動産売上セグメントにおける不動産販売事業が堅調に推移したこと、受取手数料セグメントにおける売買・賃貸の媒介事業が堅調に推移したこと、業務効率の見直しや販売費及び一般管理費の見直しに努めたことにより、営業利益、経常利益は、いずれも前回予想を上回る見込みとなりました。

2. 配当予想について

(1) 配当予想の修正（増配）

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (2022年2月10日発表)		50.00	50.00
今回修正予想		55.00 (普通配当) 50.00 (特別配当) 5.00	55.00 (普通配当) 50.00 (特別配当) 5.00
当期実績	0.00		
(ご参考)前期実績 (2021年12月期)	0.00	50.00	50.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する収益還元を継続していくことを第一義とし、安定的な配当を実施しつつ、会社の業績や企業体質の強化、配当性向などを勘案し、総合的に株主利益の向上を図ることを基本的な方針としております。

この方針に基づき、2022年12月期の期末配当金は1株につき50円を予定しておりましたが、連結業績の営業利益、経常利益が前回予想を上回る見通しとなったことから、物価高等の社会情勢を鑑み、株主の皆様への配当による利益還元をより一層充実させるべく、1株につき50円の普通配当に特別配当5円を加えた55円に修正（増配）することといたしました。

なお、本件につきましては、2023年3月開催の定時株主総会に付議させていただく予定であります。

(注) 上記の業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって変動する可能性があります。

以上